

# 議案と結果

【8月24日提出・11月30日議決】

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第51号	平成27年度鯖江市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	認定(多数)
議案第52号	平成27年度鯖江市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
議案第53号	平成27年度鯖江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
議案第54号	平成27年度鯖江市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
議案第55号	平成27年度鯖江市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	認定
議案第56号	平成27年度鯖江市総合開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
議案第57号	平成27年度鯖江市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	認定(多数)
議案第58号	平成27年度鯖江市水道事業会計決算の認定について	〃	認定

【11月30日提出・12月22日議決】

議案第59号	平成28年度鯖江市一般会計補正予算(第4号)	総務・産建・教民	可決
議案第60号	平成28年度鯖江市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	教育民生	〃
議案第61号	平成28年度鯖江市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第62号	平成28年度鯖江市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃
議案第63号	平成28年度鯖江市水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	〃
議案第64号	平成28年度鯖江市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	〃
議案第65号	鯖江市農業委員会の委員の定数に関する条例の制定について	〃	可決(多数)
議案第66号	鯖江市印鑑条例の一部改正について	総務	可決
議案第67号	鯖江市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	〃	〃
議案第68号	鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例および鯖江市議会の議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正について	〃	可決(多数)
議案第69号	鯖江市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	〃	可決
議案第70号	鯖江市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	〃	〃
議案第71号	鯖江市税条例等の一部改正について	〃	〃
議案第72号	鯖江市幼稚園設置および管理に関する条例の一部改正について	教育民生	〃
議案第73号	市道路線の認定および廃止について	産業建設	〃
議案第74号	専決処分の承認を求めることについて(鯖江市長等の給与および旅費等に関する条例の特例条例の一部改正について)	総務	承認

請願第1号	政府への「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願	産業建設	継続審査(多数)
陳情第2号	教員の働き方の改善に関する陳情	教育民生	趣旨採択(多数)
陳情第3号	「所得税法第56条の廃止を求める意見書」採択の陳情書	総務	継続審査(多数)

## 福野 葵議員への議員辞職勧告等の経過

(色字は鯖江市議会での動きです)

平成27年	7月5日	鯖江市議会議員選挙において当選。
	7月7日	前議員が、市選挙管理委員会(以下、市選管)に当選の効力に関する異議の申出。
	8月6日	市選管が7月7日の異議の申出を棄却。
	8月6日	市選管が公職選挙法違反での告発を検討している旨の記者会見。
	8月25日	前議員が福井県選挙管理委員会(以下、県選管)に当選の効力に関する審査の申立て。
	9月28日	市選管が鯖江署に公職選挙法違反などの疑いで告発。
	11月19日	県選管は8月25日の審査申立てを棄却。
	12月3日	福井県警は、9月28日の市選管の告発について、公職選挙法違反などの疑いで福野議員を書類送検。
	12月17日	前議員が県選管の審査申立てを不服として名古屋高等裁判所金沢支部へ県選管の裁決取消および福野葵氏の当選決定の取消を求める訴状を提出。
	平成28年	1月12日
1月20日		福野議員のブログで、「検察は私の主張を認めていただいた結果、不起訴処分になった」旨を発信した。
2月5日		前議員が、不起訴(起訴猶予)の処分について不服として、福井検察審査会に審査申立て。
2月5日		<b>全員協議会で福野議員から告発事件について、経緯の説明を受けた。</b>
2月18日		<b>政治倫理推進委員会で福野議員に対して調査を行った。</b>
2月22日		<b>政治倫理推進委員会で福野議員に対して調査を行った。</b>
2月23日		<b>政治倫理推進委員会で福野議員に対して調査を行った。</b>
2月24日		<b>鯖江市議会本会議にて辞職勧告の決議。</b>
3月23日		名古屋高等裁判所金沢支部は、平成27年12月17日の請求を棄却した。
4月6日		前議員より、当選無効裁判を最高裁判所へ上告。
4月13日		福井検察審査会は、2月5日の申立ては申立人は権利なしにつき却下、しかし職権により不起訴不当の議決を受け、福井地方検察は再捜査に入った。
7月21日		最高裁判所第一小法廷が、3月23日付け名古屋高等裁判所金沢支部の判決を支持、4月6日の上告を棄却。
11月8日		福井地検が、福井検察審査会の不起訴不当の議決を踏まえ、改めて起訴猶予の決定。
11月22日	<b>政治倫理推進委員会で福野議員への対応を協議。</b>	
11月30日	<b>政治倫理推進委員会で福野議員への対応を協議。</b>	